

純心だより

8月

もう立秋も過ぎたというのに暑い暑い毎日です。

宇宙のことはよくわかりませんが、友人のお知らせによると太陽は100億年先に200倍の大きさに膨張して、地球は太陽に飲み込まれるとのこと。もうその現象がはじまっているのでしょうか？海辺に行くと最近太陽が大きく赤くなってきたように思います。気のせいでしょうか？

私たちはその長い宇宙の歴史のほんの一瞬に生きていらっしゃるのに、ひとりひとりの人生も世界の出来事もたくさんありますね。

ご利用者の皆様からもうやって80年生きてきたのだろうか？

90年生きていたのだろうか？というお言葉をよくお聞きます。

私も71年間あつという間に過ぎてしまいました。ゆっくりと時が流れている思い出が残っているのは大学時代までです。

そこから後はめまぐるし過ぎて何がどうなったやらすべて忘却の彼方です。それでもいいのかなと思っています。いちいち忘れたことを思い出すのも億劫になっています。今、目の前にあることが片付き、明日がくればそれでいいのかなと思います。しかし、私たちの人生ってこれほど忙しくて、これほど時間も心もせかされて生きてきたのですよね。これから毎日を思い出せる程度にゆっくりりまったり過ごしたいです。（私には許されるのかなあど不安ですが。）

皆様も残された人生、最後まで悔いなく、体は少しくらい不自由でも精神活動は活発に、お過ごし頂けたらと思います。

宇宙の歴史に比べ人生の歴史はとても短いけれど、とても意義あります。

施設の緑、植物は感動を与えてくれるものがたくさんあります。

暑くてもぼちぼちお散歩して下さることをお願い致します。

『ボランティアさんによるショー♪』

7月31日、ハートフルきらめき荘2階デイルームにて、ボランティア「大人と子供のフラダンス」の皆様によるフラダンスショーの観賞会を開きました。

ご利用者の皆様、間近で踊るフラダンス姿を熱心に鑑賞、音楽に併せて手拍子をしたり、身体を揺らして楽しんでいらつしやいました。

8月10日、ハートフルかがやき荘にて、林施設長のご子息の林峰栄先生によるヴァイオリンコンサートの鑑賞会を開きました。

ご利用者様、ご家族含め100名ほどの皆様にアンコールも含め、9曲の演奏を楽しんでいただきました。「情熱大陸」「浜辺の歌」など名曲はもちろん、沖縄在住とのことで、「島唄」等の演奏により沖縄の雰囲気も感じることができました。



前田 計子

グループホーム矢坂本陣のご紹介！

グループホーム矢坂本陣では現在I & II 2ユニットで合計18人の入居者様が生活をされています。

旧山陽道沿いに建つ矢坂本陣の玄関には四季折々の花が咲きプランターに野菜を植え入居者様と一緒に水やりや草抜きをしています。

今年はトマト、茄子、きゅうりを育て、立派に実りました。小さなプチトマトが赤く色付くと、目を輝かせながら「あそこに赤いのがなってるよ」と教えてくださり、一緒に収穫をされ皆さん楽しんでおられます。また、「この野菜は、葉っぱを取った方がええんじゃ」と職員に教えてくださることもあります。

日々の生活では毎朝、掃除や新聞を取りに行ったりします。また、洗濯物を干したり畳んだり、お盆拭きやお料理の下ごしらえを職員と一緒にするなど・・・、それぞれに自分の役割として責任を持って取り組んでおられます。

フロアーの壁には、季節に応じた貼り絵や折り紙等を職員と一緒に一つの作品に仕上げ、毎月違った本陣ギャラリーができています。

季節に応じた作品を見られると入居者様も達成感を得られ、次は何を作る



のという声を頂きます。

行事としては、春はお花見、夏はホタル狩りやそうめん流し、秋には遠足、冬にはクリスマス会などを企画しており、どの行事にも入居者様は童心に戻られ、笑顔で参加されています。

また、町内の一員として矢坂東町の町内行事である、とんど祭り、お花見、七夕かざりや秋まつりなどの行事にも参加させて頂いています。

グループホームには、今までそれぞれに違った生活を送られてきた方々が、共同で生活をされているので時には意見が合わない時もあるのですが、入居者様お一人お一人が、出来ることをされお互いが協力し合い、尊重しあいながら快適にその方らしい生活を送られるよう心掛けております。

また、個々の状態に応じた機能維持を図りながら笑顔が絶えない毎日になるように職員一同支援させて頂いています。



岡山純心会

8月の予定とお知らせ

- 料理会 八日 デイサービスやさか
- おやつ作り 十七日 グループホーム矢坂本陣
- 朗読会 二十九日 グループホーム矢坂本陣

グループホーム平津

